

# 学校だより 本郷

令和3年(2021)7月号

松本市立本郷小学校

## 7月の校長講話 ～清掃の姿から～

令和3年度が始まって、三ヶ月が過ぎ、今日から7月ですね。毎朝、皆さんと交わす挨拶が元気で明るくて、校長先生はすごく元気をもらっています。そんな皆さんが大好きですし、誇らしく思います。

さて、みなさん、本郷小学校には「なかよく つよく おおらかに」という目標があるのを知っていますか。

この学校目標を達成するために、今年、取り組む大きな目標を3つ掲げました。

1つ目は「あいさつ」、2つ目は「そうじ」、3つ目は「うたごえ」です。

今日は、この目標のうちの一つ、「そうじ」について取り上げてみます。次の写真を見てください。掃除の時間に学校を回って、皆さんの掃除中の写真を撮らせてもらいました。写真に映っている全てのお友達が、とても一生懸命に掃除をしていました。



さて、全てのお友達に、ある素敵な共通点があります。静かに探してみてください。何か気づきましたか？

校長先生が思った共通点の1つ目は、どのお友達も、たったひとりで、ほうきはきや雑巾がけ、流し場の掃除などをしているということです。友だちと一緒にではないので、しゃべることもありませんし、ただひたすら、自分の役割分担を静かに黙々と打ち込んでいます。

2つ目は、掃除をしている時の視線（目）が一点を見て行われているということです。雑巾がけや流し場の掃除をしている時の視線が床や流し場から離れていない、ほうきをはいている時の視線が、集めたゴミから離れていないということです。きっと、綺麗になっているかを、しっかり目で確かめながら掃除をしているからなのでしょうね。

このような、お友達の姿を見た時、校長先生はすごく感動をしましたし、人として、カッコいいな、魅力的だな、こんな人になりたいなとも思いました。何に対しても、一生懸命に取り組む人の姿は大人も子どもも関係なく、先生も生徒も関係なく、1年生も6年生も学年に関係なく本当にキラキラ輝いていますよね。私たちのお手本になります。

ぜひ、皆さんも、自分の掃除の姿は「どうだろうか？」と振り返ってみてください。

「あいさつ」も含め、今年一年間 皆さんの素敵な姿に出会えることを楽しみにしています。「素敵な姿」に出会えたときは校長先生から声をかけさせていただきますね。

## 授業参観 ありがとうございます

7月の参観日にご来校いただき、ありがとうございます。今年度初めての授業参観で、子どもたちはいつも以上に張り切っていました。お子さんの様子はいかがだったでしょうか。

新型コロナウイルス感染防止のため分散参観となり、さらに帰宅後学級PTAのために再度集まっていたいただきましたが、多くの方にご来校いただきありがとうございました。保護者の皆様と直接お話をすることができ、有意義な時間になりました。

9月には、個別の懇談会を行い、お子さんの様子について、懇談させていただきます。なお、通知表は懇談会の際にお渡ししますので、一学期終業式には持ち帰りません。懇談会通知は7月15日に配布予定です。

## 夏まつり集会を行いました

児童会の企画で夏祭り集会が行われました。書かれたお題をチームの人達に伝わるようにジェスチャーをし、姉妹学年でペア（グループ）になって行い、チームでいくつ正解できたか競い合いました。全校で集まって活動することはまだできませんが、コロナ対策をしながらできること、全校のみなさんが楽しめることを考えて、6年生が計画してくれました。久しぶりに、異学年同士が交流することができ、楽しい時間になりました。



## 一人一台端末の活用に向けて

松本市 ICT 支援員の方に協力していただきながら、一人一台端末（タブレット）での学習に取り組み始めています。タブレットを使って、アンケートに答えたり、写真を撮ったり、そこに絵や文字をかきこんだりするなどの操作方法を学習したり、タブレットを使って復習問題やドリル問題に取り組んだりしています。

今後は、タブレットで友だちの顔を見ながら、話し合ったり、意見交換したりする機能も教えていただく予定です。現在、オンライン学習に対応するためのご家庭のインターネット環境を調査させていただいています。ご協力をお願いします。



## 黄色いハンカチ見守り隊の活動ありがとうございます

今年度から、PTAとして「黄色いハンカチ見守り隊」の活動に加わっていただき、6月24日、各ご家庭に「黄色いハンカチ」が配られました。さっそく黄色いハンカチを身に着けて、子どもたちの見守りをしてくださっている方々を見かけるようになりました。本当にありがとうございます。

三才山トンネル、松本トンネルの無料化からまもなく1年になりますが、学区内の交通量が増加していると感じます。学校、ご家庭、地域の皆様の協力により、子どもたちを交通事故から守っていきたくと思います。今後もご協力をお願いします。

(文責 教頭)